

# 飛翔

HISYOU

## スローガン

### 世界一番通いたい学校

〈めざす生徒像〉

自主：正しく判断し主体的に行動する生徒  
協調：信頼し助け合い、思いやりと感謝のある生徒  
責任：責任を自覚し、最後までやり抜く生徒  
勤勉：喜びを感じながら、主体的に学ぶ生徒  
健康：逞しく生きるための意志や体力を持つ生徒

令和3年12月7日  
枚方市立長尾中学校  
校長通信第31号

## 市内教育関係者を集め、公開研究授業と記念講演を開催しました。

11月30日(火)6限目に、市内教育関係者対象の公開研究授業を行ったところ、菅原小と長尾小の先生をはじめ、たくさんの教育関係の方々が来校され、授業参観及び研究協議、その後、体育館に移動して記念公演に参加しました。また、市内中学校をオンラインで結び、希望される先生方への配信も行いました。

今年度、本校は「言語能力の育成をめざした授業デザインの研究」を授業研究の研究主題として授業改善を進めており、この日は3年生で6つの授業を公開しました。また、記念講演として、神戸常磐大学の山下 敦子 教授より「対話を通して学びを深める」と題して、小学校にも中学校にも共通する学習指導要領に沿った授業の進め方についてご講演頂きました。山下教授をはじめ、各授業の講師の先生から頂いた指導・助言を活かし、今後の更なる授業改善につなげていきたいと考えます。

### 公開授業

3年1組	男子体育	吉本先生	「器械運動」
	女子体育	北井先生	「ソフトボール」
3年2組	社会	西嶋先生	「選挙の課題と私たちの政治参加」
3年3組	英語	高木先生	「A Present for You READING FOR FUN 2」
3年4組	国語	藤井先生	「情報を関連付ける『広告の読み比べ』」
3年5組	数学	加藤先生	「相似の利用」

### 【公開授業の様子】



多くの先生が見る中、普段通りの態度で授業に臨む3年生の生徒たち。「学習規律がきちんとしていますね。」と褒めていただきました。

### 【研究協議の様子】



授業の後、各教科に分かれて授業についての研究協議を行いました。多くの質問や意見が出されました。講師の先生からは貴重な指導助言を頂きました。

### 【体育館の様子】



神戸常磐大学教授 山下 敦子 様  
よりご講演頂きました。

長尾中学校の取り組みと学校の  
様子について、高木先生が発表  
しました。

寒波により冷えた体育館で、話を真剣に聞  
く先生方

国語はその日の1時間  
目に、音楽事務所にお勤  
めの方(藤井先生の教え  
子)から、「ポスター作  
製のポイント」として事  
前授業を受けてから研  
究授業に臨みました。

## 技術科の授業の中で、校区の危険個所を動画等で紹介

3年生技術科「デジタル作品の制作」の中で、校区通学路にある危険個所を紹介する動画を生徒自らが作成し、みんなの前でプレゼンする授業が行われました。タブレット端末を駆使し、様々なアイデアを出して多くの素晴らしい作品ができあがったようです。中でも、3年2組 植木 優介さんの作品はクオリティーが高く、「是非とも校長先生に見てもらいたい。」ということで、先週の昼休みに、クラスの応援団も駆けつけた会議室で、約6分間のプレゼンを行ってくれました。

みんなの前ではニュースキャスターとして、動画の中ではレポーターとして、本人が演じる二役が掛け合いをしながら、ニュース番組形式で危険個所を紹介する、という作品でした。



映像のわかりやすさ、メッセージ性が非常に高く、またユーモアのセンスが含まれた、見ているものを納得・楽しませる、たいへんよくできたものでした。「プレゼンしている様子をDVDに編集し、校区小学校に見てもらってもいいなあ。」と感じました。

### プレゼン最後のまとめ

こういう学習をしてみて、日々当たり前に通っていた道に危険があるかもしれないという事を知ることができたので、これからは自分から積極的に危険個所を見つけ、安全に通るようにしていってほしいんじゃないかと思います。逆に、国（公的機関）が安全のために行っていることも見つけていきたいです。

## クラブ成績紹介

本校男女バドミントン部が以下の大会で優秀な成績を収めたので紹介します。よく頑張りました。

【大会名】枚方市

秋季バドミントン大会

【日 時】令和3年11月13日（日）

【会 場】枚方市立総合体育館

【成 績】<個人戦>

女子ダブルス第3位

2年1組 農頭 知衣

2年1組 下笠 葵夕

女子シングルス第3位

2年2組 御領園 彩花

男子シングルス第3位

1年4組 濱 友太



## クラブ成績紹介

本校剣道部が以下の大会で優秀な成績を収めたので紹介します。よく頑張りました。

【大会名】大阪府北河内地区剣道冬季新人大会

【日 時】令和3年12月4日（土）

【会 場】四條畷市立総合体育館

【成 績】

<女子個人戦の部>第3位

2年2組 加藤 心菜

<男子個人戦の部>第3位

2年3組 山口 琉星



## 太平洋戦争開戦80年 落語通じて戦争と平和考える催し

太平洋戦争の開戦から今年8日で80年です。これにあわせて、落語を通じて戦争や平和について考えてもらおうという催しが5日、大阪市中央区にある平和資料館、「ピースおおさか」で開かれ、落語家4人が参加しました。

このうち三代目桂花團治さんは、昭和20年6月の大阪空襲で47歳で亡くなった先代の「桂花團治」の近藤春敏さんをモチーフに、今年作った落語、「防空壕」を披露しました。花團治さんによると、近藤さんが亡くなったのは防空壕の近くで、落語は男性が防空壕の中にある夢を見て、「このまま蒸し焼きにされるのか、誰かここから出してくれ」と寝ながらうめき声を上げるところから始まります。途中、笑いも交えながら落語は進み、防空ごうの中で落語家の幽霊が登場する場面も設けられ、花團治を襲名してからわずか1年で空襲の犠牲になった近藤さんへの思いが込められています。

花團治さんは、少しでも多くの人に戦争について考えるきっかけにしてもらいたいとあえて、笑える場面を多く取り入れたということです。会場にはおよそ140人が集まり、時折、笑いながら聞き入っていました。観客として会場を訪れた東大阪市に住む20歳の女性は、「もっと笑いがたくさんある落語だと思って来ましたが、つらい話も落語にしているその意味を感じました。若い世代がもっと知っていかないといけないなと思いましたし、戦争について全然知らなかったと自分の中に反省点がみえました」と話していました。その上で、「今、大学で戦争について学んでいるので、きょうのことをレポートに書きたいですし、自分のブログで発信していけたらいいなと思っています」と話していました。

催しのあと、桂花團治さんは、「月並みな言い方しかできませんが、『戦争はだめだ!』と伝えるのが僕の役目だと思っています。今後も伝える機会を増やしていきたい」と話していました。

(NHK 関西 NWS WEB より)